RI District. 2660　Mino-o Rotary Club

WEEKLY BULLETIN

2018-19

2018-19 President of Rotary International　Barry Rassin

国際ロータリー第 2660 地区 2018-19 年度ガバナー　山本　博史

会報　No.2390
2018 年 9 月 27 日発行

RI D.2660
箕面ロータリークラブ

Happy 50th Anniversary

2018-19 年度　　会長：片山　秀樹　　幹事：林　たかみ　　広報・会報委員長：黄堂　泰昌

事務局・例会場：〒562-0006 大阪府箕面市温泉町 1-1 箕面観光ホテル　Tel：072-724-2781　fax：072-724-1786
e-mail：mino-orc@abeam.ocn.ne.jp　HP：http://mino-orc.net/　例会日：毎週木曜日　18：30～

◆今週の例会プログラム◆ 2018 年 9 月 27 日（木）第 2391 回例会 卓話 担当：国際奉仕委員長　西宮富夫会員	◆次週の例会◆ 2018 年 10 月 4 日（木）第 2392 回例会 卓話：米山奨学生　趙　雨桐様 ハット市長ご夫妻ご訪問
◇お客様◇ 箕面警察交通課課長　三谷剛史様 大阪北梅田ＲＣ　平倉博司様 米山奨学生　趙　雨桐様 ◇ロータリーソング◇ 奉仕の理想	◆出席報告 2018 年 9 月 20 日（第 2390 回例会）◆ 会員数：30 名　出席者：20 名　出席率　80.00% 前々前回　2018 年 8 月 9 日　73.07%

◆会長の時間　　会長　片山　秀樹

皆様こんばんは。

今月のロータリーのテーマは「基本的教育と識字率向上月間」です。世界の人口は 74 億人ほどですが初頭教育を受けた後でも読み書きのできない子供が 2 億 5,000 万人、読み書きできない成人が 7 億 8,100 万人いると言われています。この数字を見ますと日本の素晴らしさを改めて感じさせられる次第です。

私は子供のころから国語が苦手で漢字に苦労してきましたがワープロの出現により大いに助けられてきました。本日の業界紙に分析化学の著名な先生(中村洋　東京理科大学名誉教授)が漢字について投稿されたていましたので紹介したいと思います。化学の世界では先週お話しした通り元々日本語になかった単語に漢字を当てはめて日本語表記されるようになりました。漢字を使用することによりわかりやすくなったわけです。先生の指摘によりますと論文や解説書などにおいて漢字の間違いや、ひらがなを多用することで分かりにくくなっているとのことです。

漢字の使い分けの難しさの例として「とる」の場合、次の通りです。

物を取る、金品を盗る、事務を執る、食事を摂る、写真を撮る、録画を録る、山菜を採る、獣を獲る、虫を捕る

また、日本化学会が歴史的な化学用語を平易なひらがなに言い換えたことは疑問であるも指摘されていました。

・撹拌する==>かきまぜる

・震盪する==>ふりまぜる

私自身どれだけ正しく漢字で表現できていたか大いに疑問ですがこれからはより一層、気を付けながら漢字と付き合って行きたいと思います。

◆幹事報告◆　　幹事　林　たかみ

・地区大会の登録について

・ＩM1 組ゴルフ大会について

・変革アンケートについて

・秋の全国交通安全運動箕面駅前街頭啓発活動について

4 つのテスト　言行はこれに照らしてから

1、真実かどうか　2、みんなに公平か　3、好意と友情を深めるか　4、みんなのためになるかどうか

◆SAA 報告◆

ニコニコ箱

西脇悟会員：今年も秋の交通安全週間ですネ！！
庄司修二会員：卓話よろしくお願いします。
川端崇且会員：卓話よろしく
岡内重信会員：箕面警察署三谷交通課長、本日の卓話あ
りがとうございます。
芝野弘三郎会員：箕面警察三谷課長様よろしくお願いし
ます。
木村貞基会員：欠席のお詫びです。
三上智子会員、河野優作会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、山本貴雄会員、木村知也会員、浦収会員

米山奨学会

山下恵司会員：卓話宜しくお願いします。
上島一彦会員：箕面警察三谷交通課長、卓話ありがとう
ございます。
林たかみ会員、岡内重信会員、芝野弘三郎会員、河野優作会員、黄堂泰昌会員、前田建司会員、山本貴雄会員、木村知也会員、庄司修二会員

ロータリー財団

片山秀樹会員：三谷様、本日はよろしくお願いいたしま
す。
黄堂泰昌会員、前田建司会員、山本貴雄会員、木村知也会員、浦収会員、西脇悟会員、山下恵司会員、上島一彦会員、岡内重信会員、芝野弘三郎会員

◆秋の全国交通安全運動◆

箕面警察署交通課　課長　三谷剛史様

この運動は、広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、府民地震による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

全国重点

・子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
・すべての座席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
・飲酒運転の根絶

スローガン

・とびださない　ぼくとままとの　おやくそく
・反射材　自分をアピール　防ぐ事故
・ぼく安心　チャイルドシートに　抱かれてる
・一杯で　消える未来と　消せぬ罪
・慌てるな　無理なすり抜け　事故のもと

大阪重点・二輪車の交通事故防止

平成29年中の府内における全事故に占める二輪車事故件数の割合は、24.1%で前年と同じ割合であったが、全事故に占める二輪乗車中の死者数の割合は、平成29年中は30.7%と前年（26.7%）より４ポイント増加し、全国の割合（17.1%）と比較して高い割合となっている。

平成３０年６月末現在、二輪乗車中の死者数は２６人と前年比＋１人となっており、全事故に占める割合も38.8%と高水準を推移していることから、ドライバーやライダーに対し交通ルールの遵守徹底、交通マナー向上の啓発活動を講じる必要がある。

◆　推進機関・団体での推進項目

○二輪車運転者の交通マナー向上のためにキャンペーン活動を積極的に実施する
○街頭活動を通じ、信号無視や渋滞車列のすり抜け等を行う二輪車運転者に指導警告を行う

◆広報・実践促進事項

ライダーは渋滞車列のすり抜けや無理な追い越し等危険な運転はやめましょう
ヘルメットを必ずかぶり、しっかりあごひもをしめましょう
交通事故にあった場合、重傷化を防止するためプロテクターを装着しましょう

●二輪車運転者は
○安全な速度で走行し、交差点では一時停止する等、必ず左右の安全確認をしましょう
○交差点を直進する際は、対向車の動きに十分注意しましょう
○車間距離を十分に取り、渋滞車列の横をすり抜けたり、無理な追い越しや急な進路変更はやめましょう
○車との並進をやめて、左折時の巻き込みに注意しましょう
○ヘルメットを必ずかぶりましょう
○万一交通事故にあった場合、重傷化を防止するためプロテクターを装着しましょう

●地域・職場では
○地域交通安全活動推進委員や高年（齢）者交通安リーダーによる二輪車運転者を対象とした街頭動をしましょう
○事業者や安全運転管理者は、二輪車を利用する従員に対し、安全に運転するための基本事項を再確認せ技能と知識の定着を図りましょう

●家庭では
○身近に起こった「ヒヤリ・ハット」体験等をもとに交通安全について家族や友人と話し合いましょう